





**川崎大師ロータリークラブ 週報**

会長 岩井 茂次  
副会長 船木 幸雄  
幹事 秦 琢二  
SAA 猪狩 佳亮

例会日: 毎週水曜日 PM12:30~  
 例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館  
 事務局: 〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F  
 Tel: 044-277-7569 Fax: 044-288-8550  
 URL: <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: [daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp)

第2177回 (本年度 第32回) 例会 平成30年3月14日 一晴一

- 司 会 猪狩 佳亮 S A A
- 点 鐘 岩井 茂次 会長
- 齊 唱 「四つのテスト」 船山佳則 ソングリーダー



米山奨学金の授与 横山俊夫 カウンセラー

来訪ロータリアン紹介 布川 浩 親睦委員

川崎マリーンロータリークラブ 福嶋安行様

会長報告 岩井茂次 会長

1. 米山記念奨学会より感謝状 横山俊夫 会員



2. 2019年4月「2019-20年度ののための地区研修・協議会」の運営ホストクラブ引受けの件です。(金子ガバナークラブ、轟ガバナーノミニの連名)  
 横山会員を執行委員長に推薦し承諾をいただきました。執行委員会を立ち上げていきますので、皆様のご協力をお願いします。

3. 台北西門RC創立41周年記念式典参加報告  
 岩井会長、宮山パスト会長、大藪パスト会長、須山会長ノミニ、沼田会員出席。

卓話者の紹介 岩井茂次 会長

日本赤十字社 血液事業部  
 神奈川県赤十字血液センター 献血推進一部 推進課  
 竹原 巧 様

ゲストの紹介 岩井茂次 会長

川崎市健康福祉局保健所医事・薬事課 薬物・血液担当  
 係長 赤木英則 様

川崎市健康福祉局保健所医事・薬事課 薬物・血液担当  
 堀井宏朗 様

米山奨学生  
 金 勁佑 君

幹事報告 秦 琢二幹事

1. 休会のお知らせ 3月21日春分の日
2. 各クラブの例会変更の案内がきています。

出席報告

森田 尊久出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2177回	54	45	29	16	64.44%
2175回	54	54	54	0	100.00%
前々回の修正	メークアップ	0名	修正出席率	100.00%	

2月ホームクラブ100%

- 遠藤悦弘会員
- 鈴木幹久会員
- 宮山光男会員
- 炭谷博功会員
- 中村真治会員
- 竹中裕彦会員
- 横山俊夫会員
- 石渡利治会員
- 岩井茂次会長
- 鈴木昇二会員
- 伊藤佳子会員
- 水口 衛会員
- 秦 琢二会員
- 牛山裕子会員
- 船木幸雄会員
- 猪狩佳亮会員
- 磯田 稔会員
- 黒澤 穰会員
- 船山佳則会員
- 星野祐治会員
- 森田尊久会員
- 布川 浩会員



2月の出席順位

- 275% 鈴木昇二会員
- 250% 牛山裕子会長
- 200% 岩井茂次会長、秦 琢二会員
- 175% 遠藤悦弘会員、鈴木幹久会員、横山俊夫会員、須山文夫会員
- 150% 竹中裕彦会員
- 125% 宮山光男会員、野澤隆幸会員、炭谷博功会員、水口衛会員、船木幸雄会員、猪狩佳亮会員、布川浩会員

スマイルレポート（ニコニコボックス）船木幸雄副会長



川崎マリンRC 福嶋安行様

久かた振り春の日和となりました。本日はメイクに伺いました。宜しくお願いします。

野澤隆幸会員

家内の誕生祝のお花届きました。嬉しんでいました。ご好意に感謝いたします。

中村真治会員

川崎マリン、福嶋さんようこそいらっしゃいました。例会をお楽しみ下さい。

大崎克之会員

日本赤十字神奈川県赤十字血液センター 主事 竹原様 正月の献血活動では大変お世話になりました。本日の卓話もどうぞよろしくお願い致します。

秦 琢二会員

日本赤十字社 神奈川県赤十字血液センター 献血推進部 推進課 主事 竹原巧様本日の卓話よろしくお願い致します。

岩井茂次会長

ただ今、台北から帰ってまいりました。

本日のニコニコのテーマ

「竹原様、本日の卓話宜しくお願い致します。」

星野祐治会員、坂東保則会員、大崎克之会員  
出井宏樹会員、伊藤佳子会員、嶋崎嘉夫会員  
岩井茂次会長、黒澤 穰会員、横山俊夫会員  
水口 衛会員、松井昭三会員、牛山裕子会員  
猪狩佳亮会員、中村眞治会員、布川 浩会員  
鈴木昇二会員、細谷重徳会員、船木幸雄副会長  
合計：32,860円

委員会報告

次年度幹事 猪狩佳亮会員



1. 本日例会終了後に13：45～第2回次年度理事会があります。出席義務者の方は出席をお願いします。
2. 4月1日(日)地区研修・協議会があります。参加の方は出席をお願いします。10：35 JR川崎駅 時計台前集合し皆でいきたいと思ひます。間に合わない方、直接行かれる方は聖光学院にいつてください。

卓話者の紹介 横山俊夫会員

演題は「もっと知って欲しい献血のこと」

2014年日本赤十字社入社

血液事業部の神奈川県赤十字血液センター献血推進部へ配属になり企業団体へのCSR企業の社会貢献事業の献血に協力いただけるように渉外総務を担当。ロータリーは以前に等々力、川崎中の合同の時に話をさせて頂きました。皆様方に話をさせていただく機会がなかなかないので、この機会に献血のことをもっと知って欲しいと思っているそうです。

後半は5分くらい頂き医師薬事課の取り組んでいる広報活動についてお話しをいただけるそうです。

卓話

日本赤十字社 血液事業部

神奈川県赤十字血液センター 献血推進一部 推進課

竹原 巧 様

演題：「もっと知って欲しい献血のこと」



日本赤十字社 神奈川県赤十字血液センター  
Japan Red Cross Society Kanagawa Blood Center

## 血液事業の現状

～もっと知ってほしい献血のこと～

2018.3.14 川崎大師ロータリークラブ様 例会にて

日本赤十字社 神奈川県赤十字血液センター  
Japan Red Cross Society Kanagawa Blood Center

### 2. 血液センターの業務



日本赤十字社 神奈川県血液センター

日本赤十字社 神奈川県血液センター

## 2. 血液センターの業務



日本赤十字社 神奈川県血液センター

日本赤十字社 神奈川県血液センター

## 2. 血液センターの業務

なぜ献血が必要？ ～血液の特性～

- 1 人工的に造ることができない
- 2 長期間保存できない

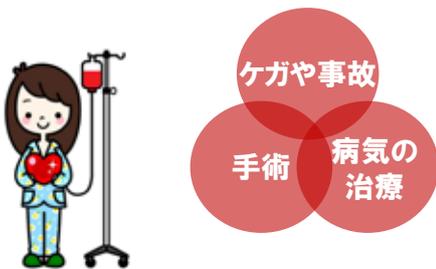


常に、健康な人たちからの献血によって輸血に必要な血液を確保する必要があります

日本赤十字社 神奈川県血液センター

日本赤十字社 神奈川県血液センター

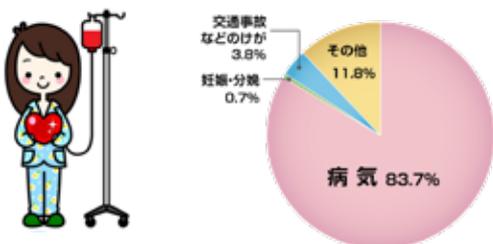
## 3. どんな人が輸血しているの？



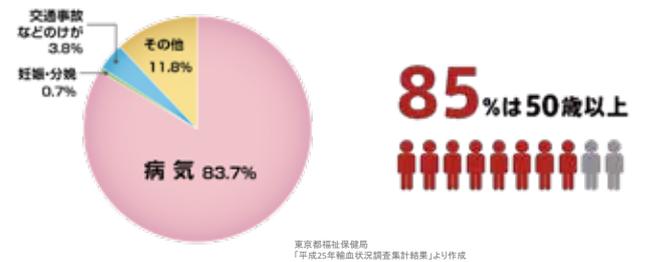
日本赤十字社 神奈川県血液センター

日本赤十字社 神奈川県血液センター

## 3. どんな人が輸血しているの？



## 3. どんな人が輸血しているの？

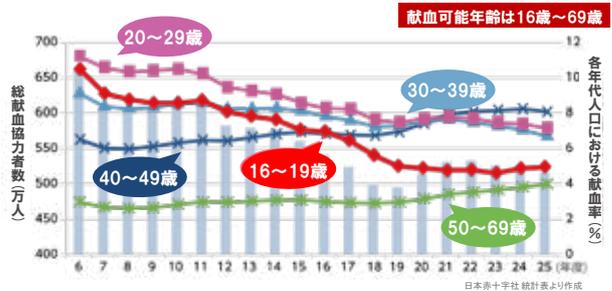


輸血はがんの治療が最も多く、85%が50歳以上の患者さん。

## 4. 献血する人と輸血する患者さんの数は？



## 5. 献血は増えてるの、減ってるの？



献血協力者数は、20年前に比べて大きく減っている

日本赤十字社 神奈川県血液センター

日本赤十字社 神奈川県血液センター



ご清聴ありがとうございました

川崎市健康福祉局保健所医事・薬事課 薬物・血液担当  
係長 赤木英則様



今現在の技術では人工的に血液をつくることができません。献血した血液も長期間の保存一部はできますが基本的に3日間で消費してしまいますのでとっておくことができません。

今抗がん剤などの影響から血液をつくることができなくなっている患者さん方、血をいれないと生きていくことが難しい、病気なので定期的に輸血していく形なので必要量がどうしても多くなります。定期的に継続的に血を確保するために献血で補うしかないのが現状です。

川崎市としてはこうした中で広報物、チラシを作り、今後の献血を支えていく若年層をメインにターゲットを絞っているところです。

皆様に幅広く支援して頂いているフロンターレ様に協力頂き盛り込ませていただいています。高校、大学など市内の学校に配布させて頂いています。

時期によってはJR川崎の中央通路にある大きなアゼリアヴィジョン、ラゾーナ側にある河川情報掲示板で映像という形で流させて頂いています。街中の掲示板にも一時的に出させて頂き皆様に周知をはかっているところです。皆様に1月にロータリークラブで献血の協力をいただいた際に、献血に頂いた方に配れるような啓発資材、ウェットティッシュや付箋、ハンカチなど作成しております。

事前にお声がけをしていただければ配れるようなものをお渡しすることも可能かと思っておりますので、そういうことがありました際にはお声がけしていただければと思います。

献血についてどうしても協力できない方いらっしゃるの重々承知しておりますが、周りにいらっしゃる若い世代に方たちに献血についての話をさせていただき少しでも献血について知っていただき、できることなら協力していただければと思います。よろしくお祈りします。

謝辞 岩井茂次会長

本日は卓話、竹原様ありがとうございました。

今年の1月4日 献血の推進活動ご参加頂いたメンバーの方は竹原さん一緒に私たちよりメガホン持って頂いて、お声かけいただいて、私たちは川崎大師ロータリークラブ献血にご協力下さいとプラカードを持っているのですが、竹原さんを見ていたら直接行かれるんです。

「いかがですか？」このいき方をみてみなどうするのかなと思ってみていたら、「じゃあ行ってみようか」と来られる若い方はとても多いんです。

そういう点では私たち直接協力出来る、できないところは、年齢、病状とかいろいろ何か理由はあるかと思えますが活動自体は私たち御協力できるのかなと。

毎年1月4日は結果として実協力数は約50人位いるのかなと思います。そのうち20人位の方は入ってこれた協力いただけない。述べ受付人数は70人前後いるのかな。

こういったことを365日のうちの1月1日以外をやられている。

たった1日ですが私たち川崎大師ロータリークラブとしてやる意義はあったのかなと今日の話の中であったのだと思います。引き続き赤木さんに話していただいたことを第1グループ内にも周知をお願いし、献血事業に協力していける川崎大師ロータリークラブであり続けられたらいいなと思っています。本日献血についてお話をいただきありがとうございました。

心より御礼申し上げます。

●点 鐘 岩井 茂次会長

日時：平成30年3月28日(水)は  
移動例会です。

◇お花見移動例会  
「恵の本」

クラブ  
委員会

八尋 匡彦/森田 尊久/星野 祐治

2月度 出席報告

氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考	氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考
寺尾 巖	4	2	0	免2回			船木 幸雄	4	4	1	125	○	
布川 二三夫	4	2	0	免2回			飯塚 元明	4	2	0	50		
長島 亨	4	2	0	免2回			沼田 直輝	4	2	2	100		
島岡 栄基	4	0	0	免1回			出井 宏樹	4	3	0	75		
遠藤 悦弘	4	4	3	175	○		内田 省治	4	3	0	75		
鈴木 幹久	4	4	3	175	○		永松 慎太郎	4	2	0	50		
宮山 光男	4	4	1	125	○		大崎 克之	4	2	1	75		
野沢 隆幸	4	2	3	125			猪狩 佳亮	4	4	1	125	○	
林 鶴	4	3	1	100			金澤 康治	4	2	0	免2回		
安藤 賢一	4	2	1	免1回			松本 和晃	4	3	1	100		
小泉 敏和	4	2	0	免2回			松井 昭三	4	2	1	免1回		
嶋崎 嘉夫	4	3	0	75			磯田 稔	4	4	0	100	○	
炭谷 博功	4	4	1	125	○		黒澤 穰	4	4	0	100	○	
中村 眞治	4	4	0	100	○		船山 佳則	4	4	0	100	○	
細谷 重徳	4	3	1	100			星野 祐治	4	4	0	100	○	
竹中 裕彦	4	4	2	150	○		碓 茂昭	4	2	0	50		
久保 博和	4	2	0	50			八尋 匡彦	4	3	0	75		
倉成 保巳	4	2	0	免2回			森田 尊久	4	4	0	100	○	
大藪 善一	4	2	0	免2回			布川 浩	4	4	1	125	○	
竹田 正和	4	0	0	0			須藤 宏	4	2	0	50		
横山 俊夫	4	4	3	175	○		田中 伸介	4	2	0	50		
石渡 利治	4	4	0	100	○								
渡辺 富士夫	4	2	0	50									
布野 眞治	4	2	0	免2回									
清水 宏明	4	2	0	免2回									
矢野 清久	4	2	1	75									
岩井 茂次	4	4	4	200	○								
鈴木 昇二	4	4	7	275	○								
伊藤 佳子	4	4	0	100	○								
水口 衛	4	4	1	125	○								
須山 文夫	4	3	4	175									
秦 琢二	4	4	4	200	○								
小林 勇次	4	3	1	100									
牛山 裕子	4	4	6	250	○								
坂東 保則	4	2	2	100									
							出席率	87.34%					

2017-18年度は  
財団設立50周年

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



# ハイライトよねやま

2018.3.13

Vol.216

## 寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて4.7%増（普通寄付金：0.6%増、特別寄付金：7.1%増）、約5千万円の増加となりました。2月単月の寄付額も、この3年間で最も高い額となり、財団設立50周年の下半期は順調に推移してい

ます。多くのロータリアン、学友からのご支援に心より御礼申し上げます。今年度も残り3カ月半となりました。今後ともご協力賜りますようお願いいたします。

## マレーシア米山学友会総会

3月4日、マレーシア米山学友会（会長：黄麗容さん）の総会がペナンで開催されました。2016年9月の創立総会以来、初めての総会となり、学友17人のほか、日本在住の学友2人がスカイプで参加し、日本からは第2590地区前米山記念奨学会委員長の高橋 敏昭氏ご夫妻が参加しました。

総会は日本語で進行され、事業報告・会計報告がなされたほか、5月からは毎月の会合を再開するなどの活動計画が活発に話し合われました。創立時の会員21人から倍増し、現在は会員数58人。黄会長は、「創立時にも来て下さった高橋さんご夫妻に学友会としての成長を

見ていただけて嬉しい。首都クアラルンプールでも会合を増やし、養護施設訪問など奉仕活動も計画していきたい」と、今後のさらなる飛躍を誓いました。



## 「こどもの日」に小学校支援 — タイ米山学友会 —

タイの「こどもの日」にあたる1月13日、タイ米山学友会の学友・家族30人がスパンブリー県のワットブングカー小学校を訪問して、支援プロジェクトを行いました。

同学友会が昨年初めてこの学校で奉仕活動を行った際、バンコク近郊にも関わらず、子ども



の学ぶ環境として足りないものが多いことに驚き、必要なものが揃うま

で支援を続けることを決めたそうです。今回も、学友会の会員をはじめ、企業や一般の方からの支援で集めた浄水器・ウォータークーラー・冷蔵庫・スポーツ用品・制服、文房具など多くの物資を寄贈しました。また、育ち盛りの児童たちのために、学友会からランチやアイスを提供。米山のシンボルマークをあしらった特製のTシャツも全員にプレゼントし、食後は共にゲームなどをして、笑顔のひとときを過ごしました。

同学友会のシュティカーン・テプサン会長は、「全校児童と保護者の皆さんが、私たちの訪問を心待ちにしてくれていました。子どもたちも昨年より打ち解けてくれて、充実した交流をもつことができました」と、語りました。

## スリランカへ医療器具寄贈 — 第2620地区学友会 —

第2620地区（山梨県・静岡県）米山学友会が1月8日、スリランカへ第2回目の奉仕活動を実施しました。

今回の活動は「スリランカへの医療器具寄贈プロジェクト」です。ラシタ・エリヤーク会長（スリランカ／甲府南RC）および有志メンバーとロータリアン計5人が、首都コロンボから200km以上離れた山岳地にあるテリペへ村を訪問。医師1人、医療スタッフ8人という小さな病院に、鼻腔栄養チューブ・血圧計・縫合セット・点滴スタンドなどさまざまな医療器具・設



備を届けました。さらに、同村にあるSiduhath学校に通う1～6年生210人に文具セットを寄贈、

記念植樹をしました。村人も多数集まり、熱烈に歓迎してくれたということです。ラシタ会長は、「この活動資金は、第2620地区のロータリアンや米山学友・奨学生、第2530地区（福島県）米山学友会、台湾米山学友会などの協力によるもの。現地での準備に協力いた

だいた学友のご家族など、皆さんに心から感謝します。これからも、有意義な活動を企画していきたい」としています。

## ネパール米山学友会が無料医療キャンプを実施

ネパール米山学友会（RYSAN）では、2015年4月に発生したネパール大地震の際、日本のロータリー地区・クラブ、ロータリアン、米山奨学生・学友から寄せられた総額1,400万円超の義援金を元に、被災学生への奨学支援や被災地への農業研修など、さまざまな復興支援活動を行っています。1月6日には、その新たな施策として、無料医療キャンプを実施しました。

この医療キャンプは、RYSANが企画し、カトマンズの脳神経専門病院やその関連機関との連携によって実現したもの。当日、RYSANからは会長のビジャヤ・パントさん（1995-97／広島東南RC）と会計担当役員のディーパ・ディタルさん（2009-10／岐阜西RC）の2人が参加。高校生の家族3人も同行し、データの記録や文書

管理、写真係など、ボランティアとして活躍しました。

主に、ダーディン郡の恵まれない少数民族と地震で被災した地域の人々を対象に実施された今回のキャンプで、無料の治療・投薬を受けた患者数は、251人にのびりました。RYSANでは来年も、地震で大きな被害を受けた地域で、同様の医療キャンプを行う予定です。



## 【訃報】理事 勝山國太郎氏（第2620地区）逝去

理事の勝山國太郎氏（第2620地区）が2月26日にご逝去されました。享年88歳でした。勝山氏は、1999-2000年度の国際ロータリー第2620地区ガバナーで、1998-2001年度に評議員、

また、2005年8月からは理事に就任されて以降、13年間にわたり、理事としてご奉仕くださいました。ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/  
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)